

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報				
事務事業名	献血推進事業	担当課	保健センター	
総合計画	政策	健やかに暮らせるまち	計画期間	昭和39年度～
	施策	健康づくりの推進	種別	任意の事務
	基本事業	地域医療体制の確保	市民協働	事業協力
予算科目コード	01-040101-03 単独	根拠法令・条例等	安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律	

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
「採血及び供血あっせん業取締法」が昭和31年に制定され被採血者の保護と採血業の規制が主眼となっていた。昭和39年の閣議決定により、献血が本格的に開始された。	厚生労働省・都道府県・日本赤十字社が推進している「県民が医療で必要とする血液製剤を県民の献血により確保する」体制を目指し献血を実施する。献血への理解と協力、参加を求めるため広報・ホームページで周知を図る。献血実施においては、献血推進団体や事業所の協力を得て実施する。
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
県内の医療に必要な輸血用血液を県民の献血により確保する体制を確立する。献血に関する市民の理解、献血受け入れを円滑に進め、安定した血液製剤確保につなげていく。	
(参考) 基本事業の目指す姿	
市民が、いつでも安心して医療が受けられる体制を整備する。	

事業の課題認識、改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点、現状分析、課題設定）	具体的内容とスケジュール
災害が多く、全国的には一時的にボランティア流行の流れを受け、採血数の増加が見られた。 市内においては、ほぼ例年通りの協力数である。今後、高齢化もあり採血できる協力者が少なくなることから、安定した供給のためには、新しい協力者への啓発が必要である。	平成30年9月～平成31年3月 16歳～20歳の方限定に献血キャンペーン実施 献血日程については、適宜、ホームページ等でお知らせする。
改善内容(課題解決に向けた解決策)	
献血に関する市民の理解、献血受け入れを円滑に進め、安定した血液製剤確保につなげていく。 献血に興味を持っていただくためにホームページに適宜日程を掲示、記念品については、人気のあるアニメグッズ等を赤十字血液センターと協力して市民に少しでも提供できるようにしていく。	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
<input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 削減	献血協力者を維持するためには、必要な経費である。

H29年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（H30年度の振り返り）	
H29年度の評価（課題）	H30年度 of 取組（評価、課題への対応）
全国的にも献血者の停滞があり、大きな改善は難しい状況である。	今年度も複数の協力事業所を組み合わせを実施、一定の協力者数の確保に努めた。協力企業の開拓のために、血液センターと計画的に事業所訪問を実施した。

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	目標値（R03）
献血に理解・協力する市民及び在勤協力者数（人）	1,331.00	1,297.00	1,401.00	1,270.00	12,600.00
献血に理解・協力する献血推進団体・事業所件数（箇所）	7.00	11.00	8.00	6.00	7.00
成果の動向（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 向上 <input checked="" type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	全国的にも献血者の停滞があり、改善が難しい。災害が起こると、一時的に協力者は増えるものの、その反動で協力者が減少するなど、計画的に採血を実施するのが難しい。				
今後の事業の方向性（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 維持	<input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止・終了	血液製剤を確保する方法は、献血以外に方法はない。人命に関わる献血の供給であり、公共性が高い事業であることから、継続していく必要がある。			

コストの推移						
項目		H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R01年度予算	R02年度見込
事業費	計	242	198	202	346	346
	国・県支出金	0	0	0	70	70
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	242	198	202	276	276
正職員人工数（時間数）		129.00	113.00	0.00	0.00	0.00
正職員人件費		529	463	0	0	0
トータルコスト		771	661	202	346	346

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報			
事務事業名	休日夜間急患センター運営負担金	担当課	保健センター
総合計画	政策	健やかに暮らせるまち	計画期間 年度～
	施策	健康づくりの推進	種別
	基本事業	地域医療体制の確保	市民協働
予算科目コード	01-040101-05	根拠法令・条例等	

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
（参考）基本事業の目指す姿	
市民が、いつでも安心して医療が受けられる体制を整備する。	

事業の課題認識、改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点、現状分析、課題設定）	具体的内容とスケジュール
改善内容（課題解決に向けた解決策）	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 削減	

H29年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（H30年度の振り返り）	
H29年度の評価（課題）	H30年度 of 取組（評価、課題への対応）

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	目標値（R03）
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
成果の動向（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下					
今後の事業の方向性（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 廃止・終了					

コストの推移						
	項目	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R01年度予算	R02年度見込
事業費	計	7,064	7,432	6,123	5,551	5,551
	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	7,064	7,432	6,123	5,551	5,551
	正職員人工数（時間数）	3.00	14.00	0.00	0.00	0.00
	正職員人件費	12	57	0	0	0
	トータルコスト	7,076	7,489	6,123	5,551	5,551

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報			
事務事業名	常総地域病院群輪番制度負担金	担当課	保健センター
総合計画	政策	健やかに暮らせるまち	計画期間 年度～
	施策	健康づくりの推進	種別
	基本事業	地域医療体制の確保	市民協働
予算科目コード	01-040101-06	根拠法令・条例等	

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか）
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
（参考）基本事業の目指す姿	
市民が、いつでも安心して医療が受けられる体制を整備する。	

事業の課題認識、改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点、現状分析、課題設定）	具体的内容とスケジュール
改善内容（課題解決に向けた解決策）	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 削減	

H29年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（H30年度の振り返り）	
H29年度の評価（課題）	H30年度の実績（評価、課題への対応）

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	目標値（R03）
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
成果の動向（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下					
今後の事業の方向性（→その理由）					
<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 廃止・終了					

コストの推移						
	項目	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R01年度予算	R02年度見込
事業費	計	8,311	8,154	8,661	8,147	8,147
	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	8,311	8,154	8,661	8,147	8,147
	正職員人工数（時間数）	11.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	正職員人件費	45	0	0	0	0
	トータルコスト	8,356	8,154	8,661	8,147	8,147